

「教室のメジロ」

お茶の水女子大学附属小学校 田中 千尋

2月最初の朝、理科準備室で仕事をしていると、3年の国語の先生が飛び込んできた。「田中先生、教室にウグイスがいます！」ウグイスには時期が早いし、警戒心が強いので、めったに姿を見ない。教室に飛び込んでくることも、まずない。たぶん、ウグイスに色の似たメジロだろうと思い、さっそく3年教室に行ってみた。当然「日々の理科」の取材である。



確かに教室の隅に確かに小鳥がいる！スズメよりも小さいが、確かに鶯色をした小鳥だ。



窓を開けてあるが、蛍光灯の下を逃げ回って、なかなか外に出ようとしない。



やっと教室天井付近のワイヤーに休んでくれた。思った通り「指名手配の犯人」は、メジロであった。メジロ *Zosterops japonicus* は、ごく普通の野鳥だが、こうしてすぐそばで見られる機会は少ない。日本の野鳥の中でも最小型の部類で、声も美しいので、古来から「和鳥」として愛玩されてきた。最近までは捕獲・飼育も許可されていたが、現在は禁止され、ペットショップなどで売っているのは「輸入和鳥」である。



こういうアングルで撮ったメジロは珍しいだろう。くちばしが鋭いのは、花のみつを好む為である。子どもたちにも見せたかったが、登校前に逃げていった。写真を3年担任に渡して掲示してもらった。